

附属病院／集中治療部

1. 領域構成教職員・在職期間

部長(併)	重見 研司	平成18年4月一
助教	北村 倫子	平成27年11月一
助教	佐藤 倫祥	平成28年7月一
助教	坂口 友里江	平成26年4月一
特命助教	齋藤 律子	平成27年4月一
特命助教	佐上 裕介	平成26年4月一

2. 研究概要

研究概要

●重症患者における各種栄養剤の有用性の検討

急性期の重症患者に対する栄養管理が予後に大きな影響を与えることは周知の事実となってきた。疾患の多様性、年齢、併存疾患等の患者背景因子、さらに治療による影響などを考慮して栄養管理を行う必要がある。高血糖あるいは血糖値の変動が患者予後に大きく影響することが報告されている。各種栄養剤投与における、血糖値、血糖値の変動、インスリンの必要度、胃内残留時間、逆流や嘔吐、下痢などの副作用、ICUの滞在期間、経口摂取が可能となる期間等、多面的分析を行い、栄養成分の違いによる、有用性・安全性を検討していく予定である。

●人工呼吸器関連肺炎の新しい抗菌薬TR-701FAの安全性および有用性の検証

人工呼吸器関連肺炎は病院内で人工呼吸器を装着したことによって新たに罹患した肺炎であり、ICU入室患者の3から4%を占め、ICU内の院内感染で最も多く、致命率も50%前後と非常に高い疾患である。治療としては抗菌薬の投与となるが、その抗菌薬に対しては、静動的でなく、殺菌性を有し、感受性が高く、耐性選択能の高いことが要求される。当院では、前述の特徴を有した新しい抗菌薬TR-701FAの試験を開始しており、その安全性および有効性を検証していく予定である。

●冬眠の低体温療法への応用をめざして

Hibernation protein complex (HP complex) に注目し、HP complex をラットの脳室内に投与することにより冬眠が実現できるか、その時のバイタルサインやその他の生体機能がどうなっているか、投与終了後は合併症なく覚醒するかどうかを調べる。

この研究から、低体温療法に冬眠のメカニズムを取り入れ、より効果的で安全な低体温療法を開発することを目的とする。

キーワード

栄養管理、血糖コントロール、インスリン、人工呼吸器関連肺炎、TR-701FA、冬眠、低体温療法、HP complex、脳保護作用

特色等

●重症患者における各種栄養剤の有用性の検討

集中治療患者に対する各種栄養剤の選択に関して、疾患別あるいは併存合併症から、インスリン必要度、血糖値の推移の観点から調べたものではなく、重症患者の栄養に関して一石を投じる可能性がある。

本学の理念との関係

●重症患者における各種栄養剤の有用性の検討

集中治療患者と栄養について、その本質から考え直すきっかけにしたい。

●人工呼吸器関連肺炎の新しい抗菌薬TR-701FAの安全性および有用性の検証

人工呼吸器関連肺炎による死亡率はまだまだ高く、その救命率を上昇させるきっかけにしたい。

●冬眠の低体温療法への応用をめざして

脳低体温療法で神経学的予後や生命予後が飛躍的に改善したり、心筋虚血やその他の臓器障害において、そのダメージを最小限にして救命率を上昇させたりということにも応用可能であると考え。高い倫理観のもと、医学発展に大きく貢献できると考えている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター(うち原著のみ)	
	2017年分		2017年分	
和文原著論文	1		—	
	ファーストオーサー	5	13.199 (13.199)	
英文論文	コレスポンディングオーサー	0	0 (0)	
	その他	0	0 (0)	
	合計	5	13.199 (13.199)	

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書(分担執筆)

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文(審査有)

1756001

Y.Obata, P.Ruzankin, QJ.Ong, DE.Berkowich, RD.Berger, J.Steppan, V.Barodka: The impact of posture on the cardiac depolarization and repolarization phase of the QT interval in healthy subjects, J Electrocardiology, 50(5), 640-645, 201709, DOI: 10.1016/j.jelectrocard.2017.03.001, #1.514

1756002

Y.Obata, P.Ruzankin, A.Gottschalk, DE.Berkowich, J.Steppan, V.Barodka: The effect of Exercise on the timing of aortic valve closure with respect to the ECG tracing, Int J Cardiovasc Res, 20170604, DOI: 10.4172/2324-8602.1000318, #0.38

1756003

Y.Obata, P.Ruzankin, A.Gottschalk, D.Nyhan, DE.Berkowich, J.Steppan, V.Barodka: Pulse wave travel distance as a novel marker of ventricular-arterial coupling, Heart Vessels, 201803, DOI: 10.1007/s00380-017-1058-4, #3.434

1756004

Y.Obata, V.Barodka, DE.Berkowich, A.Gottschalk, CW.Hogue, J.Steppan: Relationship between the ambulatory Arterial stiffness index and the lower limit of cerebral autoregulation during cardiac surgery, J Am Heart Assoc, 20180208, DOI: 10.1161/JAHA.117.007816, #4.29

1756005

Y.Obata, M.Mizogami, S.Singh, D.Nyhan, DE.Berkowich, J.Steppan, V.Barodka: Ejection time: influence of hemodynamics and site of measurement in the arterial tree, Hypertension Research, 40(9), 811-818, 201707, DOI: 10.1038/hr.2017.43, #3.581

b. 原著論文(審査無)

c. 原著論文(総説)

d. その他研究等実績(報告書を含む)

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書(分担執筆)

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1756006 松木 悠佳, 佐上 祐介, 齊藤 律子, 高倉 康, 藤林 哲男, 重見 研司: 妊娠を契機に特発性肺動脈性肺高血圧症を発症し救命できなかった1例, 日本集中治療医学会雑誌, 24(3), 349-350, 201705

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

1756007 佐藤 倫祥, 神澤 聖一, 佐上 祐介, 重見 研司: 普段どおりじゃない患者の全身麻酔絵解きレクチャー©麻酔維持, オペナーシング, 32(9), 46-51, 20170901

1756008 重見 研司: 最適な輸液を巡る循環管理, A net, 22(1), 3-7, 201801

d. その他研究等実績（報告書を含む）

1756009 小畑 友里江: 新著紹介Pulse waves: How vascular Hemodynamics affects blood pressure (2nd Edition), 循環制御, 38(2), 150-151, 20170908

1756010 重見 研司: 安全・安心な全身管理でストレスフリーな麻酔をめざす, 医心, 65(3-4), 24-29, 201803

1756011 松木 悠佳, 齊藤 律子, 奥野 絢子, 鈴木 裕紀子, 佐上 祐介, 佐藤 倫祥, 関 久美子, 次田 佳代, 北村 倫子, 伊佐田 哲朗, 田畑 麻里, 下 弘一, 溝上 真樹, 藤林 哲男, 重見 研司: 誌上抄読会「全身麻酔中の肺動脈カテーテル挿入手技」, 臨床麻酔, 41(10), 1399-1404, 20171020

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

1756012 Y.Obata, M.Mizogami, J.Steppan, V.Barodka: Pilot study: Estimation of Stroke Volume and Cardiac Output from Pulse Wave Velocity, Society of Cardiovascular Anesthesia 6th annual thoracic anesthesia symposium, オランダ（アメリカ）, 20170421

1756013 Y.Obata, P.Ruzankin, A.Gottschalk, DE.Berkowitz, J.Steppan, V.Barodka: The effect of exercise on the timing of aortic valve closure in reference to the ECG tracing, International Anesthesia Research Society 2017 Annual Meeting, ワシントン（アメリカ）, 20170507

1756014 Y.Obata, DE.Berkowitz, J.Steppan, V.Barodka: Ejection time: Influence of hemodynamics and site of measurement in the arterial tree, North American Artery 7th Annual Meeting, シカゴ（アメリカ）, 20170520

1756015 Y.Obata, DE.Berkowitz, J.Steppan, V.Barodka: Pulse wave length as a novel marker of ventricular-vascular coupling, North American Artery 7th Annual Meeting, シカゴ（アメリカ）, 20170520

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

1756016 下 弘一, 鈴木 裕紀子, 西尾 太郎, 奥野 絢子, 神澤 聖一, 佐上 祐介, 藤林 哲男, 重見 研司: 麻酔科医の立場から温熱化学療法 of 周術期患者管理を考える, 日本ハイパーサーミア学会第34回大会, 京都テルサ（京都市）, 20170916

c. 一般講演（口演）

1756017 下 弘一, 鈴木 裕紀子, 西尾 太郎, 神澤 聖一, 佐上 祐介, 重見 研司: 3%セボフルラン麻酔科では高体温によりラットの腎血流量は低下する, 第38回日本循環制御医学会学術集会, 大阪国際会議場（大阪市）, 20170616

d. 一般講演（ポスター）

1756018 神澤 聖一, 松木 悠佳, 佐上 祐介, 齊藤 律子, 高倉 康, 重見 研司: レミフェンタニルを用いた腹腔鏡視下肺手術麻酔管理時の糖尿病患者の血糖値, 日本麻酔科学会第64回学術集会, 国際会議場（神戸市）, 20170608

1756019 松田 修子, 下 弘一, 川上 浩文, 北村 倫子, 田畑 麻里, 重見 研司: 温熱灌流療法の麻酔管理が術後ICU滞在日数に与える要因の検討, 日本麻酔科学会第64回学術集会, 国際会議場（神戸市）, 20170608

1756020 松木 悠佳, 長田 理, 畔柳 綾, 佐藤 倫祥, 関 久美子, 重見 研司: 薬力学的指標esTECによるプロポフォール投与調節とBIS値を指標とした麻酔科医による投与調節の比較, 日本麻酔科学会第64回学術集会, 国際会議場（神戸市）, 20170608

1756021 齊藤 律子, 松木 悠佳, 藤林 哲男, 佐藤 倫祥, 佐上 祐介, 北村 倫子, 神澤 聖一, 西尾 太郎, 鈴木 裕紀子, 重見 研司: 当院ICUにおける期間挿管期間中の体重変化と抜管後の合併症の関係性についての検討, 第45回日本集中治療医学会学術集会, 幕張メッセ（千葉市）, 20180222

e. 一般講演

1756022 藤林 哲男, 佐藤 倫祥, 佐上 祐介, 松木 悠佳, 北村 倫子, 齊藤 律子, 西尾 太郎, 鈴木 裕紀子, 奥野 絢子, 重見 研司: 持続的血液浄化用ダイヤライザー交換時期を早める因子検討, 第45回日本集中治療医学会学術集会, 幕張メッセ（千葉市）, 20180221

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1756023 竹内健二, 松木 悠佳, 溝上 真樹, 藤林 哲男, 重見 研司: C2神経ブロック施行時の合併症回避にコーンビームCTIによる評価が有効であった1症例, 東海・北陸ペインクリニック学会第25回北陸地方会, 金沢市, 20180304

d. 一般講演（ポスター）

1756024 佐藤 倫祥, 藤林 哲男, 佐上 祐介, 北村 倫子, 齊藤 律子, 重見 研司: メトトレキサートによる肺出血が疑われた関節リュウマチの一例, 日本集中治療医学会第1回東海北陸支部学術集会, 日本集中治療医学会第1回東海北陸支部学術集会, 20170624

1756025 藤林 哲男, 佐上 祐介, 松木 悠佳, 北村 倫子, 佐藤 倫祥, 齊藤 律子, 重見 研司: ホルモン治療薬(カゾデックス、リュープリン)投与下に生じた心不全の治療に難渋した前立腺癌の一例, 日本集中治療医学会第1回東海北陸支部学術集会, ウィンクあいち（名古屋）, 20170624

1756026 松田 修子, 神澤 聖一, 佐上 祐介, 奥野 絢子, 川上 浩文, 重見 研司: 慢性進行性外眼筋麻痺症候群症例に全身麻酔管理を行った1例, 日本麻酔科学会東海・北陸支部第15回学術集会, ウィンクあいち（名古屋）, 20170909

e. 一般講演

f. その他

業績一覧

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1756027 奥野 絢子, 松木 悠佳, 鈴木 裕紀子, 齊藤 律子, 重見 研司: 全身麻酔中における胸郭コンプライアンスのトレンド表示の有用性, 第7回北陸麻酔研究会, ホテル金沢 (金沢市), 20170708

1756028 奥野 絢子, 松木 悠佳, 鈴木 裕紀子, 齊藤 律子, 重見 研司: 全身麻酔中における胸郭コンプライアンスのトレンド表示の有用性, 第6回福井県周術期体液管理研究会, ユアーズホテル福井 (福井市), 20170714

1756029 北村 倫子: HELLP症候群の1例, 第6回集中治療ミーティング福井, 福井商工会議所 (福井市), 20171117

1756030 鈴木 裕紀子, 松木 悠佳, 西尾 太郎, 奥野 絢子, 下 弘一, 重見 研司: 腹腔内温熱化学療法症例に置ける脈圧変動 (PPV) と1回拍出量変動 (SVV) の関係, 第6回福井県周術期体液管理研究会, ユアーズホテル福井 (福井市), 20170714

1756031 神澤 聖一, 佐上 祐介, 齊藤 律子, 北村 倫子, 佐藤 倫祥, 藤林 哲男, 重見 研司: ブラッドアクセス中に高カリウム血症で心肺停止を来した2例, 第21回北陸急性血液浄化療法談話会, 石川県地場産業振興センター (金沢市), 20171118

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

1756032 齊藤 律子: 安全な酸素療法を行うために, 研修医向けコアレクチャー, 白鷺会ホール (吉田郡), 20170421

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
特許権	循環動態監視装置	重見研司, 小畑友里江, 高久明子

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
-------	----	----

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員	氏名
----------	------------	----

(E) その他